

平成29年度道徳教育の推進状況に関する調査結果の概要

(平成30年2月－3月公立小中学校実施)

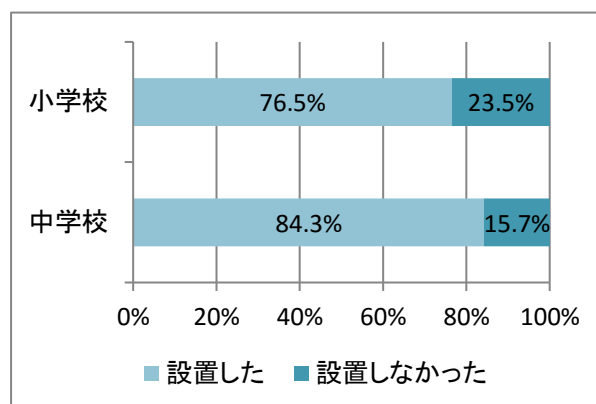
千葉県教育庁教育振興部学習指導課

I 全教育活動を通して取り組む道徳教育について

1. 道徳教育の充実を図るため、道徳教育推進委員会等の組織を設置した学校数

選択肢	(校)	
	小学校	中学校
1 設置した	522	273
2 設置しなかった	160	51

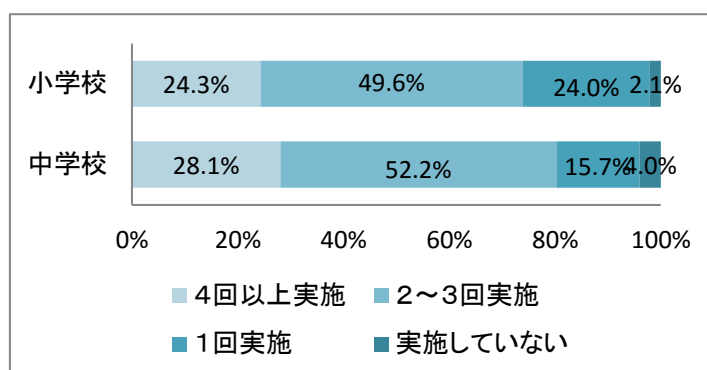
道徳教育推進委員会や、それに類する組織の設置率は、中学校の方が高い。小学校においても7割以上が設置している。



2. 校内研修について

道徳教育の校内研修を実施した回数(予定も含む)

選択肢	(校)	
	小学校	中学校
4回以上実施	166	91
2～3回実施	388	169
1回実施	164	51
実施していない	14	13

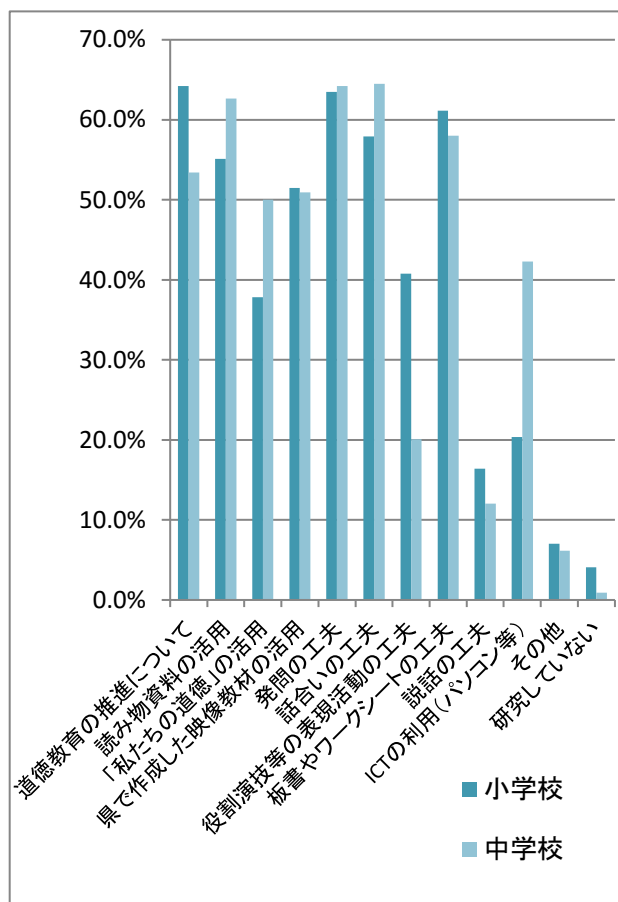


道徳に関する校内研修については、小中学校ともに9割以上が1回は実施しており、中学校では複数回実施している割合が約8割と、積極的に取り組んでいる。

3. 道徳の時間についての指導方法の研究内容(複数回答可)

校(%)

選択肢 (複数回答可)	小学校	中学校
道徳教育の推進について	438(64.2%)	173 (53.4%)
読み物資料の活用	376(55.1%)	203(62.7%)
「私たちの道徳」の活用	253 (37.8%)	162(50.0%)
県で作成した映像教材の活用	351 (51.5%)	165(50.9%)
発問の工夫	433 (63.5%)	208(64.2%)
話合いの工夫	395 (57.9%)	209 (64.5%)
役割演技等の表現活動の工夫	278(40.8%)	65(20.1%)
板書やワークシートの工夫	417(61.1%)	188(58.0%)
説話の工夫	112 (16.4%)	39 (12.0%)
ICTの利用(パソコン等)	139(20.4%)	137 (42.3%)
その他	48 (7.0%)	20(6.2%)
研究していない	26 (4.1%)	3 (0.9%)



4. 地域・保護者との連携について 授業公開の形式 (複数回答可)

校(%)

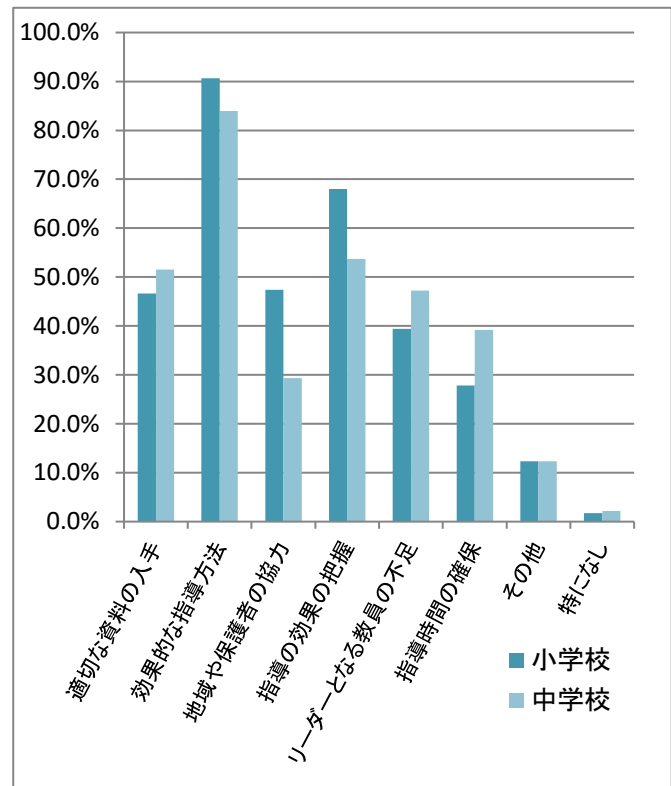
選択肢 (複数回答可)	小学校	中学校
1 地域・保護者に公開	619 (99.0%)	172 (83.9%)
2 近隣学校に公開	77 (12.3%)	80 (39.0%)
3 研究指定校等として公開	16 (2.4%)	15(7.3%)

Ⅱ 道徳の時間について

1. 道徳教育を推進する上での課題(複数回答可)

選択肢 (複数回答可)	校 (%)	
	小学校	中学校
適切な資料の入手	318(46.6%)	167(51.5%)
効果的な指導方法	618 (90.6%)	272 (84.0%)
地域や保護者の協力	323 (47.4%)	95 (29.3%)
指導の効果の把握	464 (68.0%)	174 (53.7%)
リーダーとなる教員の不足	269(39.4%)	153(47.2%)
指導時間の確保	190 (27.9%)	127 (39.2%)
その他	84 (12.3%)	40 (12.3%)
特になし	12 (1.8%)	7(2.2%)

道徳の時間のより効果的な指導方法を課題とする意見が多く、続いては指導の効果の把握、適切な指導資料の入手があげられている。



2. 平成29年度において、県が作成した道徳映像教材を活用頻度

選択肢	小学校	中学校
1 授業で活用した(学校数)	621(91.1%)	254(78.4%)
2 授業では活用しなかったが、校内研修で活用した	20(2.9%)	8(2.5%)
3 全く活用しなかった(学校数)	41(6.0%)	62(19.1%)

3. 映像教材を活用した理由(複数回答可)

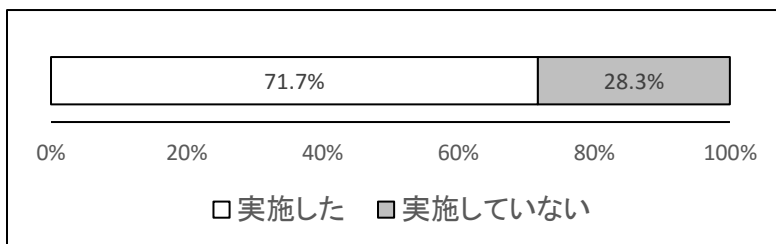
選択肢 (複数回答可)	小学校	中学校
1 児童生徒に身近な話題を取り上げている	524(76.8%)	196(60.5%)
2 ストーリーがわかりやすい	522(76.5%)	164(50.6%)
3 千葉県らしさを取り入れた教材で興味関心をもって取り組める	124(18.2%)	35(10.8%)
4 じっくり考えさせたい場面があった	300(44.0%)	103(31.8%)
5 話し合いがしやすい構成だった	316(46.3%)	99(30.6%)
6 様々な指導方法が取り入れられそうだった	155(22.7%)	51(15.7%)
7 その他 ※1を入力し、具体的な内容を記載	32(4.7%)	8(2.5%)

Ⅲ 市町村教育委員会における道徳推進状況

(1)市町村教育委員会主催の道徳研修会を開催しましたか

回答数(%)

選択肢	委員会
実施した	38 (71.7%)
実施していない	15 (28.3%)

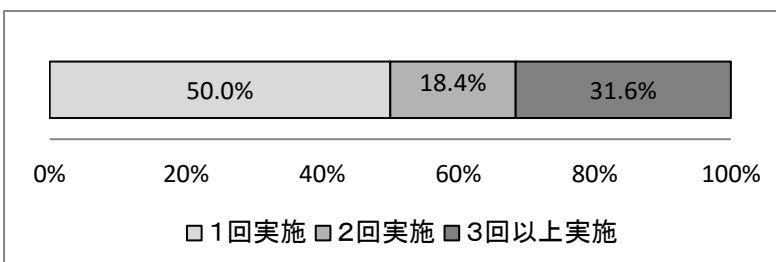


【(1)で「1 実施した」と答えた教育委員会について】

(2)実施回数

回答数(%)

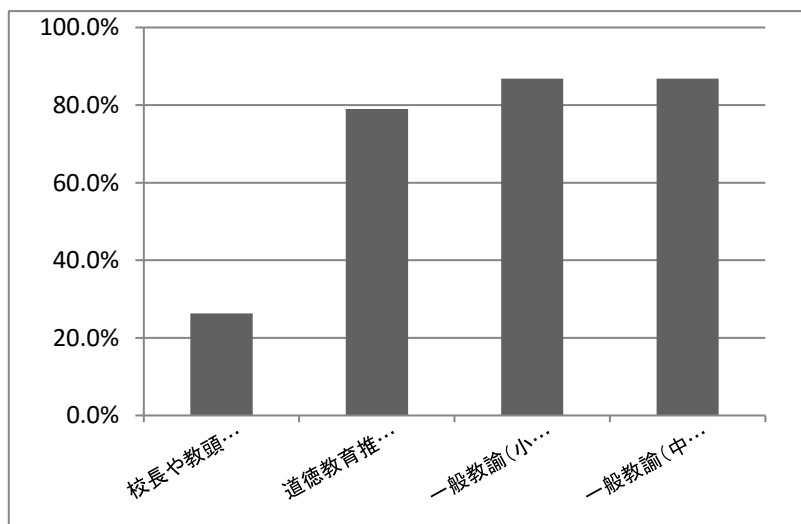
選択肢	委員会
1回実施	18 (50%)
2回実施	7(18.4%)
3回以上実施	12(31.6%)



(3)対象(複数回答可)

回答数(%)

選択肢	委員会
校長や教頭(管理職)	10 (26.3%)
道徳教育推進教師(道徳主任)	30(78.9%)
一般教諭(小学校)	33 (86.8%)
一般教諭(中学校)	33(86.8%)

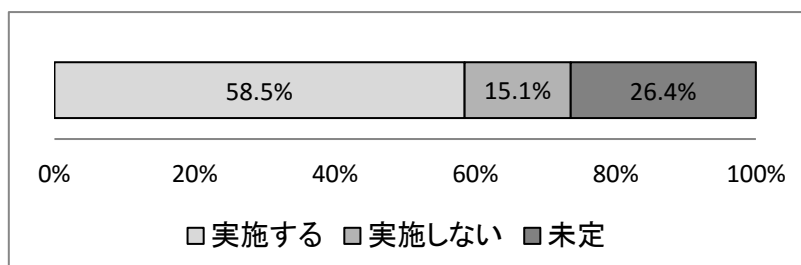


市町村教育委員会主催の道徳研修会は、一般教諭や道徳教育推進教師を対象として、年に1回実施している割合が高い。

(4)平成29年度に市町村教育委員会主催の道徳研修を実施する予定はあるか

回答数(%)

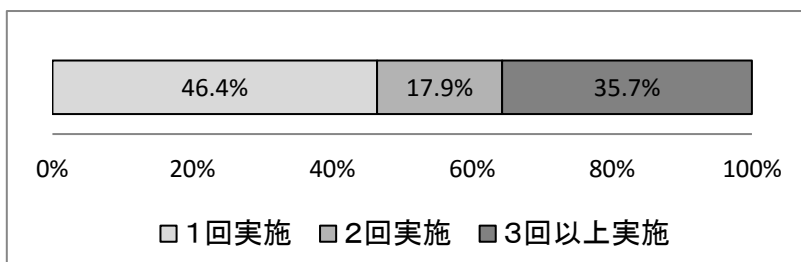
選択肢	委員会
実施する	28 (58.5%)
実施しない	9 (15.1%)
未定	16 (26.4%)



【(4)で「1 実施する」と答えた教育委員会について】

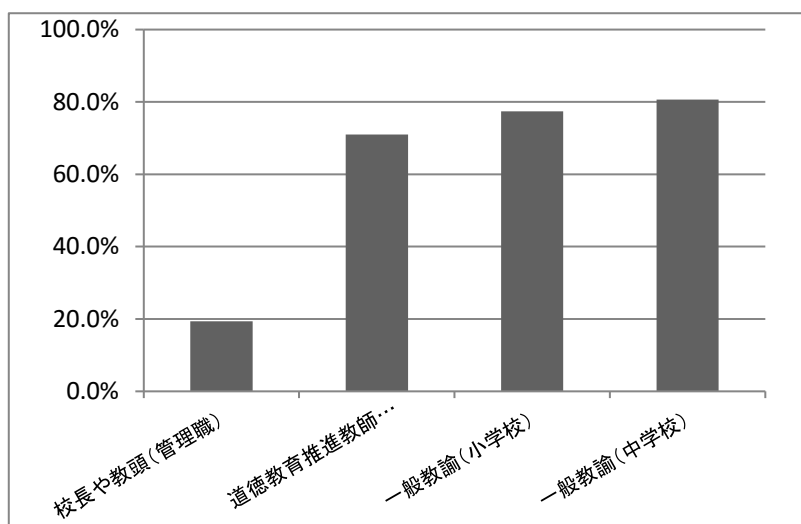
(5)実施予定回数

選択肢	委員会
1回実施	13 (46.4%)
2回実施	5 (17.9%)
3回以上実施	10 (35.7%)



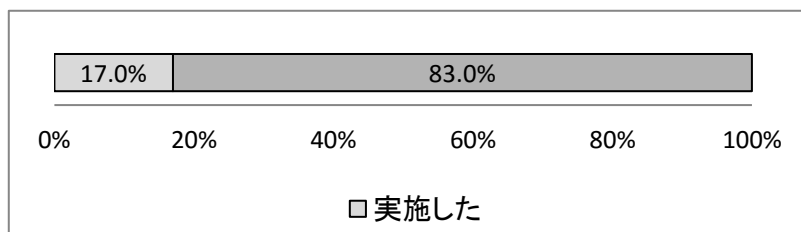
(6)対象(複数回答可)

選択肢	委員会
校長や教頭(管理職)	6 (19%)
道徳教育推進教師(道徳主任)	22(71%)
一般教諭(小学校)	24 (71%)
一般教諭(中学校)	25 (81%)



(7)市町村独自の道徳の研究指定校事業を実施したか(※県の研究指定は除く)

選択肢	委員会
実施した	9 (17.0%)
実施しなかった	44 (83.0%)

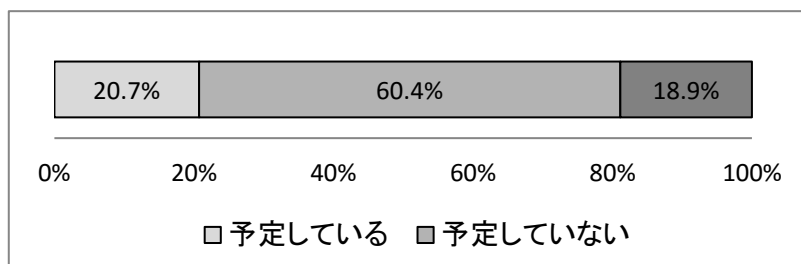


【上記(7)で「実施した」と回答した場合、その学校名】

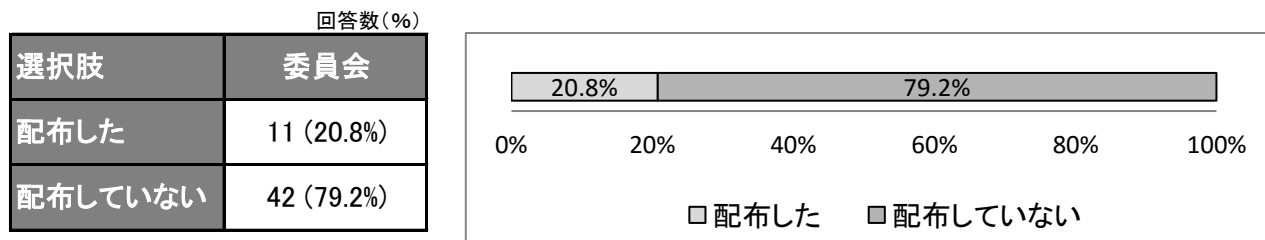
船橋市立金杉台中学校・浦安市立日の出中学校・浦安市立日の出小学校・浦安市立日の出南小学校・八千代市立村上北小学校・流山市立新川小学校・鎌ヶ谷市立西部小学校・佐倉市立佐倉東中学校・佐倉市立寺崎小学校・旭市立滝郷小学校・匝瑳市立八日市場小学校・市原市立鶴舞小学校・市原市立八幡東中学校

(8)平成29年度において、市町村独自の道徳の研究指定校事業を実施する予定はあるか(※県の研究指定は除く)

選択肢	委員会
予定している	11 (20.7%)
予定していない	32 (60.4%)
未定	10 (18.9%)



(9) 平成22年度以降、市町村独自で道徳の資料等(教師向け, 児童生徒向け)を作成・配布したか



市町村独自での道徳教育に関する研究指定や、道徳資料の作成事例は少ない。このことから、道徳科の指導方法や道徳教材の充実を図るために、今後も県において特色ある道徳教育の推進事業や独自教材の作成を進めていくことが必要といえる。

(10) 平成22年度以降、域内の学校の道徳教育及び道徳の時間の指導充実のための取組
(実施予定を含む・複数回答可)

回答数 (%)

選択肢	委員会
学校用独自教材の作成・配布	5 (9.4%)
地域講師, 特別非常勤講師等の配置	2 (3.8%)
保護者等向け啓発資料の作成・配布	2 (3.8%)
異校種間での交流や連携(小中高の連携や特別支援学校との交流)	33 (62.3%)
研究指定校による研究及び公開授業の実施	19 (35.8%)
教員の職務や経験に応じた研修等への道徳教育の位置づけ	29 (54.7%)
授業時数, 全体計画, 年間計画等の点検・指導	45 (84.9%)

「その他」の場合(具体的な取組)

- ・小中連携・一貫カリキュラムの作成
- ・小中学校の道徳の時間の授業を指導主事が参観し、県が作成した映像教材の活用について呼びかけた。
- ・若年層教員を中心に、授業の組み立てについてアドバイスをを行った。
- ・家庭や地域に向けた授業公開